



2023年3月期第3四半期決算説明用資料



# 2023年3月期 第3四半期決算概要

(2022年4月1日~12月31日)

## 2023年3月期第3四半期実績ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期		2023年3月期 第3四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	39,449	100%	46,183	100%	6,733	17.1%
営業利益	2,456	6.2%	2,751	6.0%	295	12.0%
経常利益	2,711	6.9%	2,818	6.1%	107	3.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,900	4.8%	1,994	4.3%	94	5.0%
設備投資	314	－	2,268	－	1,954	622.3%
減価償却費	1,016	－	927	－	△ 89	△ 8.8%
1株当り四半期純利益	91.10円	－	96.34円	－	5.24円	5.8%
R O E ( % )	4.2	年換算	4.2	年換算	－	－

## 製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2022年3月期 第3四半期		2023年3月期 第3四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		39,449	100%	46,183	100%	6,733	17.1%
製品別	発電機	31,085	78.8%	38,289	82.9%	7,204	23.2%
	溶接機	3,619	9.2%	3,325	7.2%	△ 293	△ 8.1%
	コンプレッサ	588	1.5%	573	1.2%	△ 15	△ 2.6%
	その他	4,157	10.5%	3,995	8.7%	△ 161	△ 3.9%

## エンジン発電機（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
発電機	31,085	38,289	23.2%

- 国内は、主力のレンタル市場向けが堅調。  
非常用発電機は、建築工事の納期延期などの影響もあり減少。
- 海外は、主に米国及び東南アジア向けが増加。

### 1kVAから1100kVAのエンジン発電機を製造

- 可搬形発電機
- 建設現場、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置形）
- 防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車、パワーライトなど



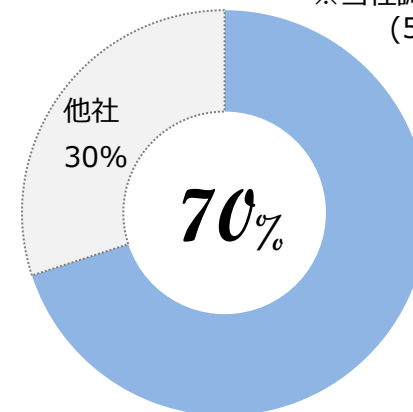
静音発電機 マーリ工



運転データ記録  
機能付発電機

### 可搬形エンジン発電機の国内シェア

※当社調べによる  
（5年平均）



## エンジン溶接機（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
溶接機	3,619	3,325	△ 8.1%

- 部品不足による影響もあり国内、海外向けともに減少。

屋外作業用の溶接機として当社が日本で初めて開発。

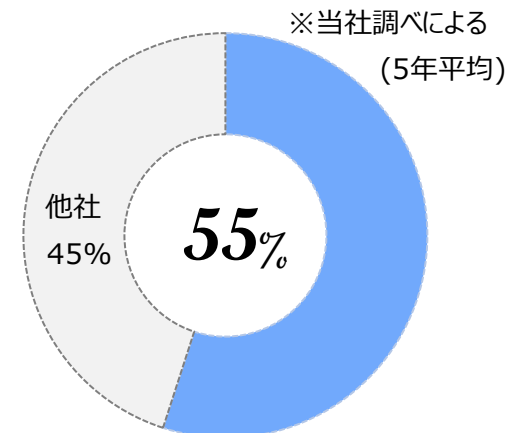
軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aのエンジン溶接機、及びTIG溶接機、CO2溶接機など。

- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接



炭酸ガス溶接機

エンジン溶接機の国内シェア



## エンジンコンプレッサ（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	588	573	△ 2.6%

- 米国向けが増加するも、国内向けが減少。

吐出空気量1.6m<sup>3</sup>/minから42.4m<sup>3</sup>/minまで

- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など



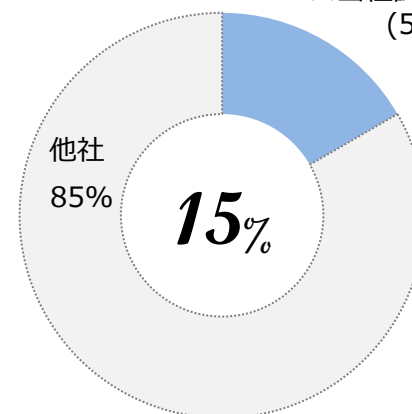
エンジンコンプレッサ



モータコンプレッサ

エンジンコンプレッサの国内シェア

※当社調べによる  
(5年平均)



## その他（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
その他	4,157	3,995	△ 3.9%

- **高所作業車は増加するも、OEM製品などが減少。**

### その他の売上

- 高所作業車
- 部品売上
- 中古機や仕入商品の売上
- 修理売上など



高所作業車



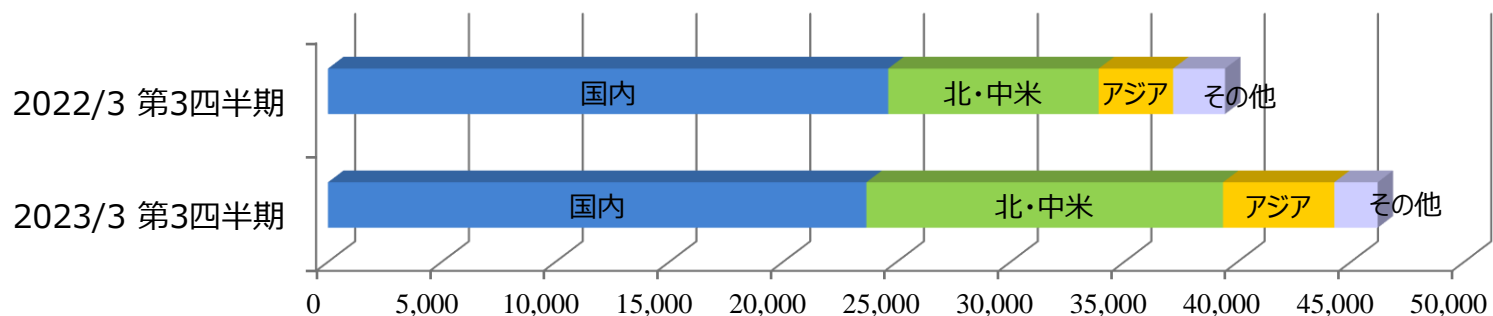
負荷試験装置



## 地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2022年3月期 第3四半期		2023年3月期 第3四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		39,449	100%	46,183	100%	6,733	17.1%
国内売上高		24,624	62.4%	23,665	51.2%	△ 959	△ 3.9%
海外売上高		14,825	37.6%	22,518	48.8%	7,692	51.9%
地域別	北・中米	9,248	23.4%	15,694	34.0%	6,445	69.7%
	アジア	3,287	8.3%	4,909	10.6%	1,622	49.4%
	その他	2,289	5.8%	1,914	4.1%	△ 375	△ 16.4%



## 営業利益増減の要因分析（連結）

### 営業利益増

- 売上増と原価上昇分の価格への反映効果もあり増加。

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
営業利益	2,456	2,751	295
営業利益率	6.2%	6.0%	△ 0.3ポイント

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	21.6%	20.1%	△ 1.5ポイント
売上高販管費比率	15.4%	14.2%	△ 1.2ポイント
売上高営業利益率	6.2%	6.0%	△ 0.3ポイント

- 売上総利益率は、原材料価格の上昇などにより低下。販売価格への反映効果もあり上期に比べ改善。
- 売上高販管費比率は、営業活動の回復によりコストが増加するも売上の大幅増により低下。

# 2023年3月期通期の見通し

10

## 2023年3月期予想～連結損益の見通し

### ポイント

- 売上高は、600億円と予想。
- 前提とする為替レートは、130円/ドル。

(単位：百万円)

	2022年3月期		2023年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	55,168	100%	60,000	100%	4,832	8.8%
営業利益	3,653	6.6%	3,400	5.7%	△ 253	△ 6.9%
経常利益	4,029	7.3%	3,500	5.8%	△ 529	△ 13.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,753	5.0%	2,400	4.0%	△ 353	△ 12.8%
設備投資	839		3,700		2,861	341.0%
減価償却費	1,361		1,300		△ 61	△ 4.5%
1株当たり当期純利益	132.0円		115.8円		△ 16.2円	
R O E ( % )	4.6%		3.9%			
1株当たり配当金	47.0円		48.0円			

\*自己資本は前期末の金額で計算

## 製品別売上高の見通し（連結）

### 概況

- 国内向けの需要は底堅いが、建設資材の高騰を背景とした工事延期による影響や一部製品の供給制約を見込む。
- 海外向けはアメリカ及びアジア市場向けの回復を見込む。

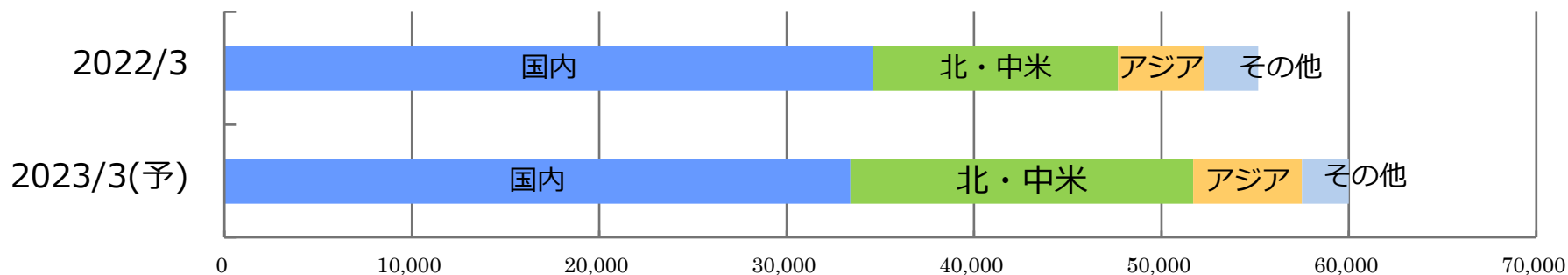
（単位：百万円）

		2022年3月期		2023年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,168	100%	60,000	100%	4,832	8.8%
製品別	発電機	43,754	79.3%	49,600	82.7%	5,846	13.4%
	溶接機	4,829	8.8%	4,100	6.8%	△ 729	△ 15.1%
	コンプレッサ	727	1.3%	800	1.3%	73	10.0%
	その他	5,856	10.6%	5,500	9.2%	△ 356	△ 6.1%

## 地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2022年3月期		2023年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,168	100%	60,000	100%	4,832	8.8%
国内売上高		34,632	62.8%	33,400	55.7%	△ 1,232	△ 3.6%
海外売上高		20,536	37.2%	26,600	44.3%	6,064	29.5%
地域別	北・中米	13,052	23.7%	18,300	30.5%	5,248	40.2%
	アジア	4,596	8.3%	5,800	9.7%	1,204	26.2%
	その他	2,886	5.2%	2,500	4.2%	△ 386	△ 13.4%



## 営業利益予想の内容（連結）

### 営業利益減

- 原材料コストの上昇などにより、減益を見込む。

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期(予)	前期比
営業利益	3,653	3,400	△ 253
営業利益率	6.6%	5.7%	△ 0.9 ポイント

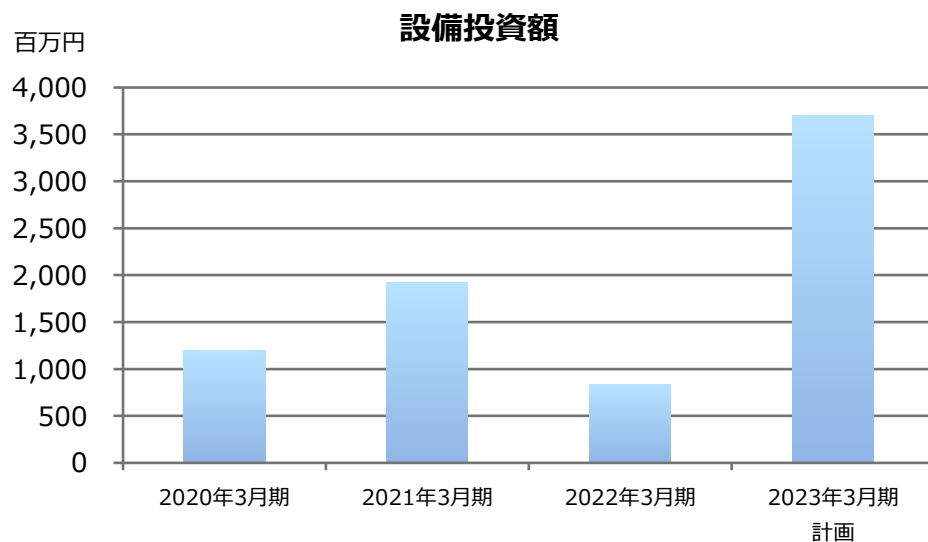
	2022年3月期	2023年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	21.2%	20.3%	△ 0.9 ポイント
売上高販管費比率	14.6%	14.6%	0 ポイント
売上高営業利益率	6.6%	5.7%	△ 0.9 ポイント

- 売上総利益率は、原材料コスト上昇分を販売価格に反映した効果が現れるのがやや遅れており、低下を見込む。
- 売上高販管費比率は、前期並みを見込む。

## 設備投資額の推移（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 計画
設備費	1,201	1,918	839	3,700
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 810</li> <li>・ニシハツ 20</li> <li>・アメリカ工場 290</li> <li>・ベトナム工場 10</li> <li>・その他 70</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 1,450</li> <li>・ニシハツ 110</li> <li>・アメリカ工場 30</li> <li>・ベトナム工場 20</li> <li>・その他 300</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 290</li> <li>・ニシハツ 50</li> <li>・アメリカ工場 20</li> <li>・ベトナム工場 20</li> <li>・その他 460</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 540</li> <li>・ニシハツ 1,400</li> <li>・アメリカ工場 160</li> <li>・ベトナム工場 100</li> <li>・その他 1,500 (修理拠点等)</li> </ul>



## 生産拠点一覧





## 見通しに関する注意事項

この資料には、2023年2月9日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。  
今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。  
投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画室 藤本・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185